

## 横浜市共創メールニュース利用規約

### 1 利用目的

横浜市共創メールニュース（以下、ML という）は、横浜市の公民連携に関する情報（公募情報やフォーラム開催情報など）を提供することを目的とします。

### 2 MLの形態

政策局共創推進課のみが情報を配信する、一方向型のML（通知型ML）とします。

### 3 参加者の構成

横浜市職員および一般市民

### 4 ML責任者および管理者の設置

MLの運営全般を統括するため、次のとおりML責任者および管理者（以下、責任者および管理者という）を設置します。

- （1）責任者は共創推進課長をもって充てる。
- （2）責任者はMLの運営及び配信情報の管理等を行い、その責務を負う。
- （3）管理者は責任者によって指名され、運営及び配信情報の管理等の実務を担う。

### 5 参加・脱退方法

参加者は、自ら、コマンドメールや Web の入退会画面を利用して参加・脱退操作を行います。

### 6 MLで取り扱う内容

- （1）配信内容  
横浜市の公民連携に関する情報
- （2）配信日  
不定期
- （3）文書形式等  
投稿はテキスト形式の文書のみとし、添付ファイルは使用しません。

### 7 参加者の責務

MLの利用にあたり、参加者は次の項目を遵守することとします。

- （1）目的外の利用はしないこと。
- （2）メールを送受信する場合は、事前にウイルスの感染の有無を確認し、ウイルス感染の被害がないよう十分に配慮すること。
- （3）転送を前提としたメールアドレス（市の組織メールアドレス等）では参加しないこと。
- （4）MLで得た情報を無断で転載しないこと。
- （5）その他、責任者が定めること。

### 8 利用の制限

次の項目に該当する場合、責任者および管理者は当該参加者に対して参加を停止します。

- （1）本規約に定める参加者の責務を怠った場合。

(2) その他、MLの円滑な運営に支障があると認められる場合。

## 9 利用・運用上の注意

参加者は、この利用規約に定める事項のほか、次に挙げる基準類を遵守することとします。

(1) 横浜市インターネット情報受発信ガイドライン

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/it/gl/gl.html>

(2) 横浜市行政情報ネットワーク運用管理規程

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/it/gl/yacan/>